

各 位

株式会社 新生銀行
東京都千代田区内幸町 2丁目 1番 8号

四半期情報の開示について

当社の平成15年3月期第 1四半期 (平成14年4月1日から平成14年6月30日)における四半期情報について、お知らせいたします。

以下に掲げる四半期情報は、経済対策閣僚会議「改革先行プログラム」および金融庁「証券市場の構造改革プログラム」の趣旨等を踏まえ、当四半期から任意の会社情報として開示するものです。

なお、以下に記載する数値は監査を受けておりません。

1. 金融再生法ベースの「カテゴリ」による開示 (単体)

(単位: 億円)

	平成14年6月末 < * >	平成14年3月末 < >	増減 < - >
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,673	3,066	-393
危険債権	4,291	4,401	-110
要管理債権	2,612	3,670	-1,058
合 計	9,576	11,136	-1,560

*(注) 平成14年6月末基準自己査定に基づく数値であります。

2. 自己資本比率 (国内基準)

【参考】

	平成14年9月末 < 予想値 >	平成14年3月末 < 実績 >
連結自己資本比率	17%程度	17.04%
連結Tier 比率	11%程度	10.66%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

3. 時価情報

3.1. 時価のある「その他有価証券」の評価差額 (単体)

(単位: 億円)

	平成14年6月末*			
	時価	評価差額		
		うち益	うち損	
その他有価証券	17,365	89	261	173
株式	82	-4	2	5
債券	13,184	51	54	2
その他	4,098	41	206	165

【参考】

(単位: 億円)

平成14年3月末			
時価	評価差額		
		うち益	うち損
14,161	93	156	63
19	0	0	0
9,590	15	17	2
4,552	78	139	61

* (注) 1. 平成14年6月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成14年6月末時点の帳簿価額 (償却原価法適用後、減損処理前) と時価との差額を計上しております。

2. 当行は満期保有目的の債券は保有しておりません。

3.2. デリバティブ取引の評価損益 (連結)

(1) 金利関連取引

(単位: 億円)

区分	種類	平成14年6月末		
		契約額等	時価	評価損益
取引所	金利先物	6,572	6	6
店頭	金利スワップ	69,960	394	394
	金利オプション	9,631	0	0
	合計			400

【参考】

(単位: 億円)

平成14年3月末		
契約額等	時価	評価損益
2,851	-1	-1
72,476	355	355
5,605	-13	-13
		341

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

2. 時価の算定

取引所取引につきましては、東京金融先物取引所等における最終の価格によっております。店頭取引につきましては、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しております。

(2) 通貨関連取引

(単位: 億円)

区分	種類	平成14年6月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	4,986	-41	-41

【参考】

(単位: 億円)

平成14年3月末		
契約額等	時価	評価損益
5,824	-56	-56

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注3.の取引は、上記記載から除いております。

2. 時価の算定

割引現在価値等により算定しております。

3. 期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

(単位: 億円)

種類	平成14年6月末		
	契約額等	時価	評価損益
通貨スワップ	595	34	34

【参考】

(単位: 億円)

平成14年3月末		
契約額等	時価	評価損益
358	-2	-2

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は下記のとおりであります。

(単位: 億円)

種類	平成14年6月末
	契約額等
為替予約	3,306
通貨オプション	1,586

【参考】

(単位: 億円)

平成14年3月末
契約額等
3,622
1,628

(3) 株式関連取引

(単位: 億円)

区分	種類	平成14年6月末		
		契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	34	0	0

【参考】

(単位: 億円)

平成14年3月末		
契約額等	時価	評価損益
3	0	0

(注) 1. 上記取引については、時価評価を行っております。

2. 時価の算定は、東京証券取引所等における最終の価格によっております。

(4)債券関連取引

(単位:億円)

【参考】 (単位:億円)

区分	種類	平成14年6月末		
		契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	36	0	0
	債券先物オプション	268	-1	-1

平成14年3月末		
契約額等	時価	評価損益
1,245	1	1
-	-	-

- (注) 1.上記取引については、時価評価を行っております。
2.時価の算定は、東京証券取引所等における最終の価格によっております。

(5)商品関連取引

該当ありません。

(6)クレジットデリバティブ取引

(単位:億円)

【参考】 (単位:億円)

区分	種類	平成14年6月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジットデフォルトオプション	447	-4	-4

平成14年3月末		
契約額等	時価	評価損益
503	-5	-5

- (注) 1.上記取引については、時価評価を行っております。
2.時価の算定
割引現在価値等により算定しております。

4.預金 債券の状況 (単体)

(単位:億円)

	平成14年6月末	平成14年3月末	増減
	< >	< >	< - >
預金 債券等 (含む譲渡性預金)	53,378	51,193	+2,185
個人預金	10,392	8,614	+1,779
うち定期性預金	7,829	6,423	+1,406